



キャリア教育・進路だより

わだち

轍

(1歩ずつ×2)

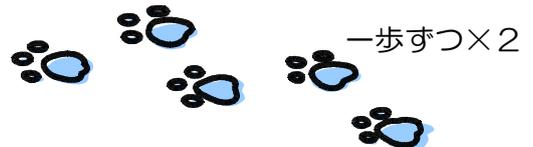
下野市立国分寺中学校  
進路指導部 今野勝巳  
2021.5.10  
第1号

令和3年度がスタートして1ヶ月が過ぎました。新型コロナウイルス感染症の影響で、様々な学校活動の削除や縮小が余儀なくされている中、今すべきことは何か、自分の将来を考え、活動できている生徒達を見ると胸が熱くなります。昨年も様々な行事の変更となる中、生徒の皆さんは今できる最高を目指し学習や部活動等に努力を重ねました。そして今年も本校全学年の生徒が、気持ちを切り替えて頑張ろうとしています。新型コロナ感染症はまだ収束してはいませんが、決意を新たに前向きに頑張っていきましょう。今後、生徒の皆さんが自分らしさを発揮し、活躍してくれるものと期待しています。



さて、このお便りはキャリア教育・進路だより「轍(わだち)(1歩ずつ×2)」です。元々、地球に道はありませんでした。しかし、誰かが歩くことで道ができました。その道は、他の人たちが便利と判断し踏み固めていくことで、道ができあがっていったのです。当然、道があるところを歩くことは、先人の足跡をたどり進むことができます。その先人と同じ行き先にたどり着けそうなものです。しかし、人によって到着したい場所は少し違います。どこかで自分の道を作ることが必要になります。今までに無かった道を自分の足で踏み固めて進んでいくことが必要になるのです。道なき道を進むとき、不安はつきまとうものです。草が生い茂っているかもしれない、ぬかるんで歩きにくいかも知れない、それでも自分の夢を叶えるために着実な一歩を繰り返し進めていく、キャリア教育そのものです。

「キャリア」とは「一人ひとりが歩んできた人生の積み重ねと、これからの歩み」を総合的に表すものです。したがって、幼児から大人まで全ての人にキャリア教育が当てはまります。人がまわりから何かを学び・自ら判断し・次の一歩を踏み出すことができる間はずっと「キャリア」は続きます。中学校では「自己を正しく理解し、自己実現に努力する態度を育て、将来に向かって夢や希望を実現可能にする」ために様々な学習を行います。中学校3年間で多くの事を学び、自分の進路実現に向け努力をして欲しいと思います。



## お知らせ

昨年度は、例年夏休みに行われていた高校の一日体験学習が、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、栃木・茨城の両県とも開催は中止となりました。今年開催についてはまだ未定です。新しい情報が入り次第、お知らせいたします。

### 今年度の主な予定(進路に関わるもの)

5月12日	第1回進路希望調査締切(3年)	12月	第3回進路希望調査(3年)
夏休み中	三者面談(3年)		職業人の話を聞く会Ⅱ(1年)
9月	第2回進路希望調査(3年)	1月	私立高校入試(3年)
10月	高校入試説明会(3年)	2月	進路希望調査(1・2年)
10月28日~11月4日	三者面談(全学年)	2月7日、8日	栃木県立特色選抜入試
11月	職業人の話を聞く会Ⅰ(1年)	3月7日、8日	栃木県立一般選抜入試